

研修医基本手技講習会のご案内

徳島大学医療教育開発センターでは、中心静脈穿刺&カテーテル(CVC)留置(内頸、鎖骨下、PICC)、胸腔ドレナージ、腰椎穿刺など研修医に必要な基本手技の安全な方法の習得を目的として、研修医基本手技講習会を実施しています。それぞれの手技をビデオ撮影しフィードバックすることで、学習者の気づきを促し、できているつもりの検証をその場で行います。

研修医だけでなく、手技に不安のある方、興味のある方なども、どなたでも参加できます。

申し込み方法：当センターの岩田副センター長に下記メールでご連絡いただき、開催日時を決定します。研修医は、原則として所属施設の研修管理部門を通してご連絡ください。

場 所：徳島大学医歯薬学共創プラザ 2階 スキルス・ラボ 202

対 象：研修医、医師、看護師など

講 師：医療教育開発センター副センター長 岩田 貴

参加費：無料



—CVC 挿入個別講習会の様子—

<ステップ1> 内頸静脈・鎖骨下静脈などの解剖学的位置、カテーテルキットの使用方法や特徴、エコー下穿刺法、手順を学びます。

<ステップ2> シミュレーターを用いて、患者さんへの声かけから、カテーテル 挿入留置まで一連の流れを実施し、手技を習得できたかビデオで確認します。

<ステップ3> 胸腔ドレナージ、腰椎穿刺など基本的な手技を基本から丁寧に学びます。

徳島大学病院の研修医の場合は、受講すると卒後臨床研修医手帳に受講の印が押されます。

主催：徳島大学大学院医歯薬学研究部 医療教育開発センター

共催：徳島大学病院 キャリア形成支援センター

徳島大学病院 徳島県地域医療支援センター

お問い合わせ：医療教育開発センター 岩田 貴

088-633-9104(内 9104)、E-mail: tiwata@tokushima-u.ac.jp

医療教育開発センターHP <https://www.hbs-edu.jp>